



## 高知県介護福祉士会広報誌 — 第27号 —

# 喜怒哀樂

K I D O A I R A K U

- 発行
- 編集
- 事務局
- URL

高知県介護福祉士会  
広報委員会  
〒780-8567  
高知市朝倉戸375-1  
高知県社会福祉協議会内  
TEL 088-844-4611  
FAX 088-844-9443  
<http://kaigo-kochi.jp/>

## 第6回こうち介護の日 2015に参画して

企画委員長 森本 俊介



11月11日は「介護の日」ということで、毎年高知県が企画し昨年までは高知市中央公園で開催されておりましたが、今年は初めての試みとしてイオンモール高知で11月1日に開催されました。介護福祉士会はセントラルコートにて、介護支援専門員連絡協議会と協力し、「介護予防情報コーナー」のブースを担当させていただきました。介護の日の啓発や今から介護の仕事を始めたい方の話を伺いしたり、介護保険の説明などをさせていただきました。

その他にも「福祉介護の仕事コーナー」や「福祉介護の学校コーナー」などのブースがありました。南コートでは作文コンテストの表彰式や専門学校生による発表などが行われていました。その中で「今井華と学ぼう！福祉・介護の仕事トークショー」に、介護福祉士会青年部NEXT委員長の利谷大輔理事とNEXT委員の横田尚子さんが、高知県で働いている20代・30代の介護職代表としてステージへ上がり、利谷理事はケアマネジャー、横田さんはヘルパーとして、なぜ介護の仕事に就いたのか、介護の仕事のやりがいなどを今井さんと、同じくゲストのケアマネジャー山下勝巳さんとともにお話しし、たくさんの方に聞いていただきました。

介護に携わっていない方や子ども達に、介護について少しでも考えていただく機会にするため、この「介護の日」のイベントを毎年開催しています。今年は初めての試みでイオンモール高知での開催でしたが、来年はもっと良いものを、もっと人が集まつていただけるものを、高知県はもちろん、他の職能団体の方々と協力し作っていきたいと思いますので、今年参加できなかった方は、来年はぜひ参加して下さい。よろしくお願ひします。

「住み慣れた我が家ですご暮らせたい」  
その気持ちを土佐ガスは応援します!

福祉用具  
ショッピング販売

福祉用具  
レンタル

住宅改修

土佐ガス  
aico [あいこ]  
088-828-8580  
高知市朝倉西町1丁目10-16  
(国立病院を西へ徒歩10分)

## 研修報告 記録の書き方～基礎編・応用編～

研修委員 梶原 平史

7月25日は幡多地区で基礎編を、そして高知会場では8月22日に基礎編、10月3日に応用編をセットで開催しました。

基礎編では幡多会場高知会場を合わせて74名が参加し、記録の目的から留意点、表現の仕方や日本語の使い方も含めて学ぶことができました。特にヒヤリハットを例に挙げた表現の違いは非常に分かりやすく、参加者もなるほどと声を上げて頷いていました。

応用編では39名の方が引き続き参加しました。まず基礎編の復習から始まり、ロールプレイ後SOAPの手法に沿って記述したり、報告の手段として活用されているS-BARについて説明があり、より専門的な記述を学ぶことができました。ロールプレイをそれらの記述方法にそって書く時にもそれぞれのグループで相談し合い、終始和やかな雰囲気で研修会が行われました。また、ご家族への手紙の書き方や、公文書の様式、今さらではありますが、宛名書きの留意点等も最後の時間は取り入れられており、参考になったと非常に好評でした。

2回連続の研修会で長い時間ではありましたが参加した皆さんは熱心に研修を受けていました。普段私達が書いている記録を改めて見直すことができ、専門的な記述方法も学ぶことができたので、今回の研修は記録を書く上で非常に参考になったと思います。今後皆さんそれぞれの施設でも今回の研修内容を広めていき、より良い記録を書いていただきたいと思います。



7月25日 基礎編・幡多会場

### 研修会の様子



8月22日 基礎編・高知会場



10月3日 応用編・高知会場

### 施設環境企画

病院・福祉施設設備品／介護浴槽 療養ベッド／業務用ランドリーシステム



株式会社 アイダシステム

本 社 〒763-0052 香川県丸亀市津森町868-3 TEL 0877-35-9570 FAX 0877-35-9571  
E-mail:aidasystem.1963@pony.ocn.ne.jp

愛媛営業所 〒791-3110 愛媛県伊予郡松前町浜862-7 武井ビル2F TEL 089-916-9209 FAX 089-904-3461  
E-mail:aidasystem-ehime@cnc.e-catv.ne.jp

# 中国・四国ブロック研修会を終えて

社会福祉法人 土佐清風会

デイサービスセンターせいふう 西川 幸代



発表者の西川さん(右)とPCサポートの土居副会長(左)

今回私は、山口県で開催された「日本介護福祉士会中国・四国ブロック研修会」で、事例報告を行う機会をいただきました。初めての経験でしたが、職場の仲間や研修会に参加された高知県介護福祉士会の皆さんの応援もあり、お陰様でさほど緊張することもなく、実践報告を終えることができました。

私が参加したのは、分科会の一つ「在宅での取り組み」でした。他事業所の報告内容やコメントーターの方々のご意見を聴かせていただくことで、今後の課題や目指すべきところが明確になったように感じます。

在宅生活の継続を望まれるご利用者にとって大切なことは、環境を整えること、介護者（周囲の人々）の協力、そして何より「自身の思い」であると考えます。思いは力となり、力=努力に繋がります。その時、一番そばでサポートできるのは、私達介護福祉士ではないでしょうか。

介護職のイメージは、世間ではまだまだ「大変な仕事」という一言でくくられがちです。「大変なこともあるけれど、やりがいのある仕事」と真の理解が得られるように、自身の職に誇りを持ち、自分にしかできないことを続けていきたいと思います。



交流会での余興、武藏と小次郎の演舞



発表者・理事・事務局 総勢11名で参加

～本県からはもう一人、特別養護老人ホームウエルプラザやまだ荘 松岡 和美さんにも事例発表をしていただきました。代表して西川さんをご報告いたしました。来年度は徳島県で開催予定です。皆さんのお参加をお待ちしています。～

## カロリーメイトゼリーアップル味

栄養素の不足を感じたら、早期の栄養補給が大切！

高齢者の低栄養対策に！ 豊富な栄養を理想的なバランスで含みながら、さわやかですっきり飲みやすいカロリーメイトゼリー。こだわりの食感と、すりおろしたりんごのようなやさしい味わいが特徴。食事を十分に摂れない方、ものが飲み込みにくい方の栄養補給にオススメです。



大塚製薬(株)高知出張所

高知市高須1-17-31

TEL 088-883-7931

Otsuka 大塚製薬

[http://www.otsuka.co.jp/cmt/product\\_jelly.php](http://www.otsuka.co.jp/cmt/product_jelly.php)

メーカー希望小売価格200円(税別)

## 施設紹介

### 【所属機関名】

医療法人南江会 ホームまあぶる

### 【連絡先】

須崎市多ノ郷甲976-1 (TEL) 0889-40-0633

### 【関連機関】 医療法人南江会 一陽病院

精神科デイケア かるみあ

精神科訪問看護

認知症疾患医療センター



3障がいの1つである精神障がい。介護職も精神疾患のあるご利用者やそのご家族にしばしばかかわることがあります。そこで今回、精神障がいをもつ方が入居するグループホームの紹介をしてみたいと思います。

グループホームとは、症状が相当程度改善している精神障がい者の社会復帰および家庭復帰の援助を行うために、生活の場を提供すると共に、社会復帰と自立の促進を図ることを目的とする施設です。

一陽病院の運営するグループホームの定員は24名で、3つの住居で構成されています。施設タイプ・アパートタイ

プ・一戸建て住宅で（施設タイプ20名、アパートタイプ2名、一戸建て2名）、入居されている方の年齢層は、20代～70代と幅広く、さまざまな方が入居しています。

グループホームには、世話人や生活支援員と呼ばれるスタッフが配置され、入居される方の生活上の相談にのるほか、必要な方に対して服薬管理の支援や金銭管理の手伝い、受診や買物の同行など必要に応じて支援しています。昼間の過ごし方としては、病院のデイケアや、就労継続支援事業所、地域活動支援センターなどを利用しているほか、アルバイトに通っている方もいます。

入居者ごとに個別支援計画を作成することが、障害者総合支援法で義務づけられており、支援計画を立て、相談支援事業所とも協力しながらご利用者の支援にあたっています。グループホームなどの地域資源の情報については病院の医療相談室や相談支援事業所でも相談にのってもらえます。

広報委員（一陽病院 医療相談室） 堅田 佐知子



羽毛寝具製造メーカー直販ならではのクリーニング、リフォーム、修理下取り承ります。

東洋羽毛は福祉関係に従事されている方々を快適な睡眠を通して応援しております!!

**東洋羽毛中四国販売株式会社**



愛媛営業所 〒791-1114 愛媛県松山市井門町21-1

フリーコール 0120-233-107 ホームページアドレス <http://www.toyoumo.co.jp>



## NEXT委員会 上半期の活動報告

すっかり寒くなりましたが、会員の皆さんは風邪などひいていないでしょうか。さて、高知県介護福祉士会青年部NEXTも本年度より委員会として組織化し、活動して参りました。

今年度も6月の施設見学から始まり、8月には災害についての勉強会を開催しました。その中で広島県介護福祉士会若者会“絆”さんに来ていただき、昨年の広島県で豪雨災害が起きた時にボランティアとして活動した体験談についてご講義いただきました。専門職として被災者にどのように関わればよいか分からず、葛藤があったことも踏

まえながら、だからこそ私たちがご利用者の日々の生活と関わる中で、一日一日を大切にすることが大事という熱いメッセージとともににお話しいただき、良い刺激となりました。

その他、専門職として最低限知っておかなければいけない介護保険についての学習も行い、日々変わり続ける社会情勢に対応できる自分たちであり続けられるよう勉強会も開催しています。

そして、今年度より県の地域福祉政策課が主催する介護職の新任職員合同入職式や、その後のフォローアップ研修への参加の呼びかけもいただき、先輩職員として新人職員の悩み相談や、今後の仕事についてのアドバイスを行うなど、人材確保、人材育成の観点からも活動の場が広がっています。

高知県内にもまだまだエネルギッシュな若手の介護職員がたくさんいると思います。目の前のご利用者が望む暮らしを実現するため、私たち専門職の立場を確立するためには、まず行動することが重要だと思います。自分たちの学びたいことを自分たちで企画して勉強し、現場で実践していくけるような青年部でありたいと考えていますので、ぜひ一緒に活動してみたいと思う方は、事務局へお問い合わせください。よろしくお願ひします。

NEXT委員長 利谷 大輔



施設見学(6月27日)



広島県若者会絆メンバーと記念写真

災害に備えて、私たちが考えなければならないこと(8月23日)

**介護・福祉用具の販売・レンタルの事なら、お任せ下さい！**

**alfresa アルフレッサ 篠原化学株式会社**

**シルバー事業部**

**高知市南御座9-41 (展示場)**

**TEL 088-882-5000 <http://www.e-shinohara.co.jp>**

## ●●●研修・イベントのお知らせ●●●

| 日程   | 内容   | 講師等                  | 会場                                       | 定員      |
|--|--|----------------------|--|---------|
| 1月16日(土)<br>or<br>1月23日(土)                   | 介護技術研修②<br>リフト・福祉用具について                              |                      | お詫び：日程、講師調整がつかず中止とさせていただきます。大変申し訳ございません。 |         |
| 2月25日(木)<br>2月26日(金)<br>2月27日(土)<br>2月28日(日) | 第28回介護福祉士国家試験実技対策講習会<br>高知市①<br>高知市②<br>高知市③<br>四万十市 | 高知県介護福祉士会理事等         | ふくし交流プラザ                                 | 各日30名予定 |
| 3月12日(土)                                     | バリテーション研修会   | きのこ老人保健施設<br>岩村 和子 氏 | ふくし交流プラザ                                 | 未定      |

※各研修会の要綱は、準備ができ次第本会ホームページに掲載します。

(ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/>)

研修会について何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願ひいたします。

**ccw@kaigo-kochi.jp**

### 編 集 後 記

私は、現在障がい者施設に勤めていますが、先日事業所に届けられた「手をつなぐ」という雑誌が目に留まりました。そこには歳を重ねた人への支援という特集が組まれており、障がいをお持ちの方は「65歳になったらすぐに介護保険に移行しないといけないのか」という不安や、「今の生活を変えたくない」という願いがそこには書かれてありました。住み慣れた地域で暮らす、それは障がいがあってもなくても、そう思うことは普通のことです。一人の人として支援者として、その気持ちを汲み取り、寄り添い、望んでいる生活を実現していくことが大切であると再確認させられた特集でした。

巷では安全保障関連法が成立。日本はどうなっていくのか・・・私たちの生活は？？秋の夜長に色々なことを考えながら、最後には食欲の秋に走っている私であります。（笑）

広報委員 濱口 恵

すこやかな暮らしのお手伝い



福祉用具・レンタル・販売

介護保険指定福祉用具貸与事業者  
介護保険事業所番号 3970103093

(株)マサキ・ウエルフュア

本 社／高知市春野町平和3393-11 ☎ (088)841-4723  
西南事業所／宿毛市平田町東平1-5-11 ☎ (0880)66-2362